

高円宮杯 GuFAユース (U-15) リーグ 2015

- 1 目的 ・3種年代で育成を目的とした年間を通して基軸となるリーグ戦を展開する。
・プレーヤーズファーストの理念に立ち、心身ともにクリエイティブでたくましい選手を育成する。
- 2 主催 一般社団法人群馬県サッカー協会
- 3 主管 一般社団法人群馬県サッカー協会第3種委員会
- 4 リーグの名称 ウルトラリーグ(1部)、G1リーグ(2部)、G2リーグ(3部)
フレッシュリーグ(近隣の地域でリーグ戦を組む。Gリーグへの昇格はない)
- 5 会場 未定 ※各リーグ運営委員会にて決定する。
- 6 期 日 基本的にはリーグ運営委員会で正式決定する。
トレセンマッチデーにはリーグ戦を入れない
関東大会を群馬県開催する時はリーグ戦より、大会運営業務を優先する。
- ・ウルトラリーグ……2月～11月の第①、第②、第③の土または日
(関東リーグの日程に、原則合わせる)
 - ・G1リーグ ……前期(1月～5月)後期(6月～11月)の第①、第②、第③の土または日
 - ・G2リーグ ……前期(1月～4月)後期(5月～8月)の第①、第②、第③の土または日
 - ・フレッシュリーグ……1月～7月の第①、第②、第③の土または日
- ※フレッシュリーグは、前期のみ一回戦総当たり方式とする。
※順位決定戦(含む昇格決定戦)は、上記の期日内に行う。
※上記日程以外の第④土または日の、実施も可能とする。
※ウルトラ・G1のプレーオフは、U-14で実施し、期日は12月第2土日とする。

7 組み合わせ会議(リーグ運営委員会)

- ・ウルトラリーグ 12/17(水) 19:00～ 場所; 関南クラブハウス
- ・G1リーグ 12/17(水) 19:00～ 場所; 前橋七中地域活動室
- ・G2リーグ 12/17(水) 19:00～ 場所; 前橋七中地域活動室
- ・フレッシュリーグ 12/17(水) 19:00～ 場所; 元総社中学校

※会議に持参する物

- 参加申込確認書(ウルトラは除く)、○振り込み証明書(ご利用控え)等
- ※代表者会議に欠席のチームは、大会に参加することができない。

8 参加資格 群馬県サッカー協会に第3種登録したチーム(中体連・クラブ連盟加盟チーム)

(各リーグの参加条件は以下の通り)

- ・ウルトラリーグ 2014(U-15)ウルトラリーグで残留を決めたチーム及び、G1リーグ
<10チーム> から昇格した2チーム。関東リーグの降格チーム
- ・G1リーグ 2014(U-15)G1リーグで残留を決めたチーム
<10チーム×2ブロック> ウルトラリーグから降格したチーム、G2リーグから昇格した4チーム
- ・G2リーグ G1リーグへ昇格を目指したいチーム。(立候補)
<8チーム×複数ブロック>
- ・フレッシュリーグ 近隣のチーム同士で、リーグ戦を展開したいチーム。
<参加数でブロック分け> 昇格はないが、順位決定戦を行う。

※選手は同一リーグにしか出場できない。他のリーグには出場しない

ただし、2チーム以上参加(クラブ・中体連校)は、6/1以降に選手の入替えを認める。

【例】前期はG2群馬中学Bで参加 →後期(6/1以降)はウルトラ群馬中学Aに参加
※チーム事情により、次節大会に昇格参加できないチームは、リーグ終了時(順位決定戦前)に、
辞退の意志を報告する。この場合昇格はしない。その後の詳細は運営委員会で決定する。

- 9 複数チームの参戦を認める。(リーグ運営に支障をきたさないこと。同一リーグに存在しないこと)
- 10 参加料 ウルトラリーグ20,000円、G1リーグ15,000円、G2リーグ10,000円、フレッシュリーグ7,000円
- 11 参加申込 12/10(水)までに①と②を行う。期日厳守
- ①参加申込書
- ウルトラリーグは関南クラブ 佐久間まで連絡
(TEL027-212-6760 FAX027-261-0566)
 - G1・G2リーグ・フレッシュリーグは、元総社中、中島まで、参加申込書メール添付
(e-mail nakajima@mail.menet.ed.jp)
- ②大会参加料を振り込む。
- 【振り込み名:チーム名の前に大会番号(311)と(協会チーム登録番号)を必ず入れる】**
- (例)311 0284879 元総社中学校
群馬銀行 県庁支店 (普)0579434
- 12 競技形式 (1)総当たりリーグ戦(前期、後期の2回総当たり方式・フレッシュは前期一回戦総当たり)
(2)順位決定の優先順位は以下の通り
- ① 勝ち点合計、勝ち3点、引き分け1点、負け0点
 - ② 得失点差
 - ③ 総得点
 - ④ 当該チーム同士の対戦
 - ⑤ 上記項目がすべて同じ場合は同順位で表彰
但し、順位決定が必要な場合は、決定戦を行う
- 13 競技規定 大会実施年度の、日本サッカー協会競技規則による。但し以下の項目については本大会規定を定める。
- (1)プレーの時間
- | | |
|----------|-----|
| ウルトラリーグ | 80分 |
| G1リーグ | 70分 |
| G2リーグ | 60分 |
| フレッシュリーグ | 60分 |
- ハーフタイムのインターバル 原則として10分
- (2)1チームの試合数は、1日1試合とする。また、土日など連続する試合日は設定しない。
※G2リーグ、フレッシュリーグでは、荒天やチーム事情により、日程がこなせない場合は、1日2試合行うことを可能とするとともに1日1試合の連戦を認める。
- (3)試合ごとの登録選手 25名
- (4)交代は自由な交代、交代要員は14名
- (5)テクニカルエリア 設置する
戦術的な指示はテクニカルエリア内からその都度1名が伝えることができる。
- (6)ベンチに入れるのは、交代要員選手14名及び、試合当日メンバー表に記載されたスタッフ。
- (7)第4の審判員
- | | |
|----------|-------|
| ウルトラリーグ | 任命する |
| G1リーグ | 任命する |
| G2リーグ | 任命しない |
| フレッシュリーグ | 任命しない |
- (8)アディショナル タイム表示 実施しない
- (9)本大会期間中に異なる試合で警告を3回受けた選手は次の1試合に出場できない。
- (10)本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、その以降の処置については本大会の規律委員会(第3種委員会規律委員会)で決定する。
- (11)悪天候等で期日まで(入れ替え戦や順位決定戦)にリーグが消化できなかった場合には、実施できた節までの勝ち点で順位を決める。
- 14 選手証及びメンバー表
- (1)選手証又は登録確認書を試合当日会場に携帯する。忘れた場合は出場できない。また、チームで忘れた場合は、不戦敗(0-7)とする。
- (2)メンバー表を試合前に相手チームと交換する。

- (1) 本リーグは自主運営を基本とする。したがって、運営委員が会場に、はりつくことはしない。
各対戦カードにおいてホームチームを決定し、会場運営等を担当する。
- (2) 2016年U15リーグは、**ウルトラリーグ10チーム、G1リーグ(10×2)チームで行う。**
そのため、2015では、以下のように自動昇格、自動降格となる。
- ※ただし関東リーグの昇降格により、下記に変更が生じる。
- <ウルトラリーグ>
下位2チームはG1リーグへ自動降格、7位はG1の4位と・8位はG1の3位とプレーオフ実施
<G1リーグ>
優勝・準優勝はウルトラリーグへ自動昇格、3位・4位は、ウルトラ8位、7位とプレーオフ実施
下位チームはG2リーグへ自動降格
- <G2リーグ>
G2リーグ上位四チームは、G1リーグへ自動昇格
- (3) 各チームは会場に於けるマナー注意事項を守る。
- (4) 審判の運営は各チーム有資格審判員を帯同し協力する。割り当てについては運営委員会の際打ち合わせる。(U-15有資格者も副審判として認める。審判証持参)
- (5) 試合結果の集約は運営委員会においてリーグ事務局及びブロック責任者を決め、ホームチーム責任者がブロック責任者報告。ブロック責任者が取りまとめリーグ事務局に報告する。
- (6) 各リーグの表彰は、順位決定戦の時行う。
1位に賞状及び盾
2位及び3位に賞状
得点王に賞状
最優秀選手に賞状 (選考は各リーグ運営委員会)
- (7) ウルトラリーグ参戦チームは、高円宮杯の決勝トーナメントにシードする。
G1リーグの参戦チームの戦績を、高円宮杯の一次予選トーナメントに反映させる。
- (8) ウルトラリーグの1位は、関東ユース(U-15)リーグ参入戦に、群馬県代表として出場する。
- (9) 雷が発生した場合は中断させ建物内や車内に避難させ様子をみる。遠ざかったのを確認できれば再開し残り時間を行う。その日に再開不可能な場合は以下の通りを行う。
ア 中断が後半開始前の場合は、点差にかかわらず再試合。
イ 中断が後半の半分を経過していない場合は、点差にかかわらず後日残り時間を行う。
ウ 中断が後半の半分を経過していた場合は試合を成立させる(コールドゲーム)
※イとウの場合、中断した試合に登録されていたメンバーであれば、後日行われる再試合に誰を起用してもよい。(退場者を除く)

高円宮杯に参加希望するチームは、必ずこの大会に申し込むこと。